

# だい かい しょうわみらいかいぎ 第9回「昭和未来会議」のまとめ

## がいよう 1. 概要

へいせい ねん がつ にち ちりゅうだんち しょうわろうじんいこい いえ だい かい しょうわみらいかいぎ かいさい  
平成29年2月12日、知立団地「昭和老人憩の家」にて、第9回昭和未来会議を開催しました。  
こんかい てんかい かく じょうきょう おう すす かた  
今回も、これまでの展開をふまえて、各グループのこれまでの状況に応じた進め方でワークシヨップをおこないました。(参加者15名)

## 2. まとめ

こんかい まいかい さんか きょうゆう ひと りゆう  
今回も、「毎回は参加できず、これまでのストーリーが共有できていない人もいる」という理由から、まず、これまでのおさらいを行いました。

～「これまでのおさらい」の概要～

だい かい しょうわみらいかいぎ しょくわちく りそう みらい いけんこうかん おこな しょくわ  
まず第1回昭和未来会議では、「昭和地区の理想の未来」をテーマに意見交換を行い、昭和地区の「課題」と「理想の未来」を共有しました。次に、第2回・3回昭和未来会議では、  
しょくわちく いけん だあ  
昭和地区をよりよくしていくために、「やってみたいこと」について意見を出し合いました。

はな あ つう い かた けいけん さまざま かんが かた  
これらの話し合いを通じて、「それぞれの生き方や経験をもとにした、様々な考え方や  
かちかん し いっぽう しょくわ ちく おお みな きょうつう かんが  
価値観があること」を知りました。一方で、「昭和地区の多くの皆さんのが共通で考えてい  
かだい りそら みらい み  
る課題や理想の未来」も見えてきました。

### ▶ 昭和地区共通の理想の未来①：若者にとって魅力ある昭和に！

わかもの ていじゅう いじゅう ひつよう ざいじゅう わかもの かつやく みりょく かん しょくわ  
→若者の定住・移住が必要！ まず、在住の若者がいきいきと活躍、魅力を感じる昭和に！  
わかもの かつやく みな かんげい おうえん きうん だいじ  
若者の活躍を皆が歓迎・応援する気運も大事！

### ▶ 昭和地区共通の理想の未来②：みんなが安心して暮らす昭和に！

こうれいしゃ がいこくせきじゅうみん こ  
→高齢者も、外国籍住民も、子どもたちも！

こんご きょうつう りそら みらい はなし あ つづけ  
今後は、この共通の理想の未来ために「やってみたいこと」について、話し合いを続けていくことになりました。また、この他に、「地域住民同士の情報共有」「行政や関係者との情報共有の場」としても効果を発揮し、地域だけで解決できないことは、それぞれの立場  
じょうほうきょうゆう ば こうか はつき ちいき かいげつ たちはば  
から創意工夫をしていくという考え方についても意見がまとめられました。

だい かい こく さまざま たちば かんが かた ひとたち ごう いけいせい むずか じっかん  
そして、第4回以降、様々な立場や考え方の人達が合意形成していく難しさを実感しつつ、『やりたいこと』を具体的にし、実行するための話し合いが続いています。

はな あ こてい じっこう む はな あ  
また、「話し合いのメンバーが固定できないため、アイディアの実行に向けた話し合いがなかなか進まない」というこれまでのご意見と合わせて、今後の会議の進め方を検討する  
ひつよう こえ あ じむきょく けん つぎ てんかい けんとうちゅう がつ  
必要があるという声も上りました。事務局もこの件については次の展開を検討中で、3月  
しょくわみらいかいぎ こんご すす かた みな ほうこく  
の昭和未来会議で、今後の進め方について皆さんへ報告するということになりました。

続いて、3つのグループ、「イベント」「支援が必要な方に対してできること」「交流の場」に分かれて話し合いが行われました。

各グループの意見を集約すると、以下のようにになりました。

## グループ①『交流促進①～イベント等で交流の機会を！～』

### <これまでのストーリー>

◆イベントは、交流促進や地域に活気をもたらすきっかけとして効果的です。昭和未来会議でも、新しいイベントについて多くの多くのアイディアがあげられました。

◆しかし、実際に新たなイベントを行うとなると、「人(中心的人物や協力者)、場所、資金、地区内の他のイベントとの兼ね合い」等の理由で、新しいイベントの開催は難しいというのが11月の昭和未来会議を終えての主な意見でした。

◆そこで、イベントグループの話し合いの節目として、既存イベントの情報整理をはじめました。  
⇒12月の会議では、イベントの意義について改めて考え、視点を取りまとめました。その上で、2つの方向性が示されました。

### ①こちらは、3月の昭和未来会議で皆さんに報告できるように準備！

イベント情報の整理は事務局で引き継ぎ、その後、町内の関係者の皆さんに内容をご確認頂き修正した上で、様々な形で活用していくことになりました。

⇒既存イベントへの活性化。参加者、協力者の増加

⇒運営者が各イベントの情報を知ることで、内容の磨き上げやイベントの存続に繋げる

⇒新規のイベントを考えたいという住民が出てきた際の参考とする  
⇒定期的に情報を修正・更新し、昭和未来会議で管理、活用していく

②子ども向けの防災イベントをやってみようという、アイディアが出され、実現に向けて話し合いが行われました。  
まず、前回のおさらいも踏まえて、「イベントの意義」の再確認が行われました。その都度「イベントの意義」を再確認することで、会議が堂々巡りにならないよう、昭和の未来に向けて、各種活動が行われるようにしていこう、という願いが込められています。  
(※内容は、次頁の第8・9回の意見まとめをご参照ください)

だい かい い けん  
第8・9回の意見まとめ  
あみかぶぶんだいかいかいぎい けん  
※網掛け部分が第9回会議の意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>さいがい たいけん ・(災害) 体験イベント NEW!!</li> <li>↑ 子ども向け!! おとな やくわり 大人の役割も</li> <li>べつときかくしょ 別途企画書をつくる どうどうめぐ (堂々巡りにならないよう つどかくにん に) その都度確認する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>きぞん ぼうさいくんれん 既存の防災訓練とは別の物で あそ ごころ たいせつ ・遊び心も大切</li> <li>じぜん ちく とくちょうだ 事前の地区の特徴出し</li> <li>ただ しょく ・炊き出し⇒食</li> <li>ぜんかい 前回のフェスの災害イベントは にん にん おや 12人×5=60人 + 親 こむ もの ※子ども向けの物だけならすぐ実施 じっし できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>りょうりん ・両輪! (「イベ ひび ント」と「日々 こうりゅう の交流」) せっちゃんざい ・接着剤として ぼうさい の防災イベント</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>→時期 ベストは??</li> <li>ぶんかじん ちいき たから リストづくり。文化人など地域の宝も</li> <li>ひがし こ ちいき たつじん まな ちいきこうりゅう 東っ子カーニバル。地域の達人に学ぶ(地域交流)、2017.2.18 ★10:00~11:00</li> </ul>		
<p>だれ 誰が</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>こてい ひつよう メンバーの固定も必要 かい ・オヤジの会、キタジマさんがお声掛け</li> <li>わか せだい さんか かたち 若い世代が参加しやすい形 さと ・竹内さん提言を反映</li> <li>べつと うちあわ かいさい ・いづれ…ほほえみの里との連携 ・別途で打合せ開催</li> </ul>	<p>かい しょうわ ちく ・オヤジの会を昭和地区でサポート</p> <p>こえか ・竹内さん提言を反映</p>

<p style="text-align: center;">きょうりょく 協力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災ママ かきつばた (子育てサークル)       <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 勉強会やっている。</li> <li>転倒防止、リュックの準備 → 行政</li> </ul> </li> <li>・ “みらい”の協力</li> <li>・ いずれ外国籍の方も (将来的に?)</li> <li>・ (高橋さん) スクールガードも巻き込んでやってあげれば → どこに協力を求める?</li> <li>・ 自衛隊にとってもよいPRの場に</li> <li>・ 消防も関わってくれた       <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 興味がない。興味を持ってもらうことから</li> <li>→ やりやすいアクション、しやすい形</li> </ul> </li> <li>・ 学校周知でも巻き込む。夏休みに実施 参考: ハツ田小 夏休み学校で キャンプ(希望者、防災も兼ねている)。竹を切って流しそうめん。校庭で テント、 東小でオヤジの会の防災イベント + 外国籍の方も巻き 込む       <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 東小でやれないと</li> </ul> </li> <li>・ 多文化共生プランでも外国子ども・防災で ⇔ 連携</li> <li>・ 町内会 → 関わって頂きやすいように上手に巻き込む 昭和の交流が目的なので、町内会も関わって頂くのが理想 先例がないので、難しい? ⇒ まずは任意で協力をもらえるところから</li> </ul>
<p style="text-align: center;">じょうほうはっしん 情報発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 記録係重要</li> <li>・ 防災イベントもやるが、イベント情報整理も必要 ⇒ 皆で考えるものではない</li> </ul>
<p style="text-align: center;">た その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6~9丁目が少ない</li> <li>・ 東小、先生にもWSに入ってもらえばよい</li> <li>・ 未来会議だから、未来を考える。5~10年先</li> <li>・ PRの機会。参加者少ない。いろいろやっているが・運営する人が集まらない</li> <li>・ 企画書作っては?</li> <li>・ 固定で話し合いを続けるメンバー → おやじの会に丸任せではなくて一緒にやる</li> </ul>

## イベントの 目的

- ・未来につながる！！
- 企画／堂々巡りにならないよう／多くの人に共感／多くの人の協力
- ・今までのイベントは個々で。皆が知っているものではない
- ・目的がうやむやだと今までと同じ
- ・災害時の昭和の位置づけは？？
- ↑イベントの目的・効果
- ・子ども向けの意義を。楽しくやるためにも
- ・まちへの意識の低さ ←防災への意識の低さ
- ・子どものためになることを。大川小の例。想定外
- ・このグループでの議論スタート
- 全体の位置づけ、このイベントの目的 を明確にしてから
- ・年度またぐ ⇒ 引き継ぎ！！ ・市で協力をについて確認
- ・市の防災訓練 8月
- ・夏休み、東小で防災イベント 消防、自衛隊、炊き出し、子ども向け楽しきも
- ・既存の防災訓練は、ブースはいろいろあるが、子ども向けはほとんどない
- ・大浜さん次回も！区長終わっても！！おやじの会だから
- ・市防災訓練地区のやつ。校庭は空いている
- ・自分の命を守るため

## グループ②『支援が必要な方に対してできるコト』

### <これまでのストーリー>

- ◆ ここ数回話題となっている「認知症対策」。高齢化が著しい昭和地区でも重要な対策の一つとなります。

- ◆ これまでの会議の中でも、認知症対策についてのアイディアが幾つかあげられてきました。今後も様々な高齢者対策が必要となりますが、昭和未来会議では、まず、はじめに認知症について考える機会について検討していかないか考えていただくことにしました。

- ◆ 第8回目以降の会議では、行政や社会福祉協議会と相談しながら、具体的に昭和地区で認知症対策の取り組みが行えるよう、事前に事務局が準備した実施イメージをもとに検討を進めました。

⇒ 実施イメージは次頁、会議意見については、次々頁をご参照下さい。

### (今後について)

- ◆ まず、昭和未来会議の参加者を中心にプレ体験ができるよう、日程の調整を行います。  
(または、2月25日(土)にプラザ昭和(ほほえみの里)で行われる「認知症サポート一養成講座」に参加してみます。)
- ◆ 「劇団」のアイディア等についても、実現可能な時期や内容について検討を続けます。  
その他...
- ◆ 地域全体への取り組みの周知や、意見交換、連携推進のため、「昭和区長会議」等の協議の場づくりを検討します。

## だい かい しょう わ みらい 第8回の昭和未来

かい ぎ よう あん  
会議用の案です、  
にんちしよう

認知症サポーター

ようせいこうざ たいけんばん  
養成講座の体験版

かいさいにってい ないよう  
の開催日程や内容

はな あ  
について話し合い

かのう  
つつ、可能であれ

げきだん  
ば「劇団」につい

はなし すす  
てもお話を進め

よう、というもの

でした。

しえん グループ		こなんど へいせい 今年度(平成28年度)	らいねんど へいせい 来年以降(平成29年度~)
★まず、 【ミニ認知症サポーター養成講座】を開催	かつどう の目的 ・講座を聞くだけでなく、地域で話し合うことが大事 ・地域の人々がり合いの場を合わせる場にもなければ ・目的は認知症のことを理解している住民が地域にたくさんいる状況をつくること。高齢化の進む昭和地区では特に、認知症サポーターになつたら定期的なボランティア等で今後の活動	●将来的には ・反省会の意見を踏まえ、内容を磨き上げる ・昭和地区全体で認知症サポート養成講座を開催 ・交流の機会も併せ持つた催しに ・認知症への理解が深い住民が増え、高齢者が安心して暮らせる地域につながっていく	●将来的には ・昭和地区オリジナルの認知症サポーター養成講座に発展 ・交流の機会も併せ持つた催しに ・認知症への理解が深い住民が増え、高齢者が安心して暮らせる地域につながっていく
●場所の候補 老人憩いの里 ほほえみの里 ちりゅうじのりへいじ 知立団地集合所	●認知症に限らず、色々な関心事について勉強できる場づくり ・支援等に取り組んでいる人達の情報共有の場	●実体験のお話 ロールプレイ 経験を語る	●実体験のお話 ロールプレイ 経験を語る
●日程 未来会議とは別の土曜日で、老人クラブの活動日程も踏まえて	●参加者:未来会議参加者、関心のある地域の人々	●反省会の実施 ・近所の人の接づかわらない ・どのような話が聞きたいか	●内容 ・「ミニ認知症サポーター養成講座」のダイジェスト版 ・地域の方々との意見交換会

だい かい い けん  
第8・9回の意見まとめ

※網掛け部分が第9回会議の意見

さんかしや ふ  
参加者も増やすきっかけは？

ち いき こ そだ し えん お こな わか ひと  
地域での子育て支援を行う(若い人を  
かんげい じっし  
歓迎する。NPOで実施。)

しょうがいがくしゅう つう だんち ないがい  
生涯学習を通じて団地の内外がつながっ

ている。これを活かす

しょ うわ し ぶ しゅう かい おお  
グランドゴルフ昭和支部は週2回、多くの  
あつ やくいん にな て ふ そく  
人が集まっている。(役員の担い手は不足

している)

かいらんばん まわ  
回覧板を回すだけでは、参加者が集まらず、声掛けで集まる

にんちしよう よ ぼう はな ほ う よ  
認知症の予防の話をした方が良い

し えん かか かた よ ぼう  
支援の関わり方。予防

よ ぼう ちしき え  
予防の知識を得ること

れんけい じ きょう お こな か だい きょうゆう  
連携して事業を行ったり、課題の共有や

い けんこうかん しょ う わ く ち ょうか い ぎ  
意見交換のため、「昭和区長会議」のよう

きょう ぎ ば せつ ち  
な協議の場を設置したい

いっしょ ば あい ちよない  
一緒になってやれる場合と、町内によって

じ じょう ちが むずか ば あい  
実情が違い難しい場合もある

が つ に ち ど じ ふ ん し ょ う わ じ つ  
2月25日(土)13時30分～プラザ昭和で実

し に ん ち し ょ う よ う せ い こ う ざ い  
施の認知症センター養成講座に行って

みてもいい

しょ うわ し せつ り よう た もく てき ゆう こう  
昭和の施設の利用。多目的であってもよい。有効  
かつ ふ る た い せつ  
活用することが大切

きぞんそしきかっせいか  
既存組織活性化

ちゅうしょくかいしゅうかいじょう つき かい つき かい  
おしゃべり昼食会集会場で月1回。月3回20～〇  
じ さんかしや しゅっせき き か  
時。参加者の出席を気に掛けている

こう ざ こう てき じ し ゆ こ う ざ じ し ゆ  
講座(公的)から自主講座(自主G)へ

サー クル 活動への行政助成方法の検討

つど ば しょ い ば しょ おお  
集う場所(居場所)が多くあること

うん えい  
運営リーダーがない

じょう ほう あつ ち い き せん たい き う ゆう  
情報(集まり)を地域全体が共有できるか?

しゅう かい しゅ げい しゅう かい  
カラオケ週1回、手芸(もやいこで週1回)いろいろ  
かた き う み も  
な方が興味を持てるとよい

しょ うが いがく しゅう  
生涯学習

あつ すう にん へい きん さい つき かい こ て ん こ う ざ  
集まり 40数人、平均80歳、月1回、古典講座

い ん ち し ょ う か た せ つ  
サポートになつてもらもなかなか認知症の方と接  
き か い  
する機会がない

い え と  
家に閉じこもらないようにする

## グループ③『日頃の交流の場』

### <これまでのストーリー>

◆ 話がなかなか進まないので対象を絞って議論してはどうか、というご提案があり、子ども、高齢者の視点で意見交換を進めるように準備しました。



◆ まずは、新規のアイディアよりも、既存の活動を中心に検討していこう。ということで、話し合いがはじまりました。



◆ 「グランドゴルフ」、「畑づくり」、「東小のせせらぎの会とのつながりの検討」、「“みらい”の活動とのつながり」などが、検討内容としてあげられています。



◆ 引き続き、既存活動から広げる候補について検討し、まず、最初に手掛けてみる活動を絞り、具体的なアクションに向けて話し合いを進めて行きます。



◆ 今回の第8回会議では、このグループには初めて参加するという方を中心に話し合いが行われました。新しい視点からの意見があげられています。

(アイディアの詳細は次頁をご参照下さい)

※ 「農園」「グランドゴルフ」等これまでの意見については、関係者の揃う機会に改めて意見交換を行います。

だい かい いきん  
第8・9回の意見まとめ

あみ だい かい いきん  
※網かけ部分が第9回の意見

	既存の活動	今後の取組み	その他
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“みらい”</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語を話せる人がいるといい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人 →学用品に困っている →バザーをやるとたくさんきそう！！</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点が狭い</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国籍の人も日本人の人はなしと話をしたい！という人がいる</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東小せせらぎの会</li> </ul>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東っ子カーニバル(イベント) 地域の人と子ども達遊び</li> </ul>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人とも関わるようになります</li> </ul>	
子ども	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史研究会（知立全体）三丁目の人が先生</li> </ul>		
外国人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パルケ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人と子どもが遊ぶような一月に1日できれば</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縄跳びが盛り上がった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オヤジの会の人に協力をお願いしている</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在10人くらいで運営。20歳代～高齢の方まで</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊休農地はある</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな遊びがその場で生まれた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一月に1回話し合うことをしている</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一月に1回やれれば</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、幼稚園、保育園に呼び掛け</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畑作り 新規刈谷</li> </ul>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日行かなくてはいけない？（収穫期）</li> </ul>		
高齢者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グランドゴルフ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ママともコミュニケーション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレイパーク。遊具を運んで3～4人でやっている</li> </ul>

		既存の活動	今後の取組み	その他
		<ul style="list-style-type: none"> <li>↑外国人がグランド を荒らしたりしてい る？マナーのこと も…</li> </ul>		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・親同士の交流が生まれると いい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノコギリとかトンカチ とかを使う（風船、 みずでっぽう 水鉄砲）</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブラジルとの文化の違いを 伝える、共有することが大切</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオ体操</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオ体操から交流が広が るといい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知立団地はフレンドリ ー</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラオケの会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お母さん世代（時間のある ひと）が、交流できれば</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣との関係や利便性 がいい</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和ウォーキングの 会 さんちょうめ ひとつゆうしん 三丁目の人中心</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の歌を勉強する会（カ ラオケ）</li> </ul>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラオケの会。外国人の人も 知っている曲でできれ ば…</li> </ul>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・もやいこのとなりを地域の 拠点に →夜のボランティ アがいたら…</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・←国際交流がメイン の目的</li> </ul>